

北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

日刊建設版

平成20年 第15507号
5月30日(金曜日)

発行所 札幌市中央区北5条西6丁目

株式会社 北海道通信社

☎(代) 222-3521 FAX 222-3532

発行人 松木慶喜

支社 東京3581・3655 旭川②3267 函館②7781

釧路②5241 帯広②7872 岩見沢②5044

支局 室蘭②1735 網走②3719 見沼②26188

小樽②30515 稚内②37111 北留江 差②2716

浦河②22200 根室②48028 月 差②0957

倶知安②25013 (購読料1ヵ月 31,500円)

優良工事現場代理人等表彰式 7人の功績たたえる

佐伯 所長 品質など高く評価

帯広土現



【帯広発】帯広土現は二

十九日、十勝支庁合同庁舎四階B会議室で「十九年度帯広土木現業所優良工事現場代理人等表彰式」を挙げる。佐伯繁樹所長が七人の受賞各氏に表彰状を手渡した。

優良工事現場代理人等表彰は、同土現が発注する工事、委託の品質向上を図ることを目的に、施行成績評定が特に優秀な工事現場代理人、委託業務処理責任者を表彰する制度。

表彰対象は、同土現発注の工事・委託業務のうち、一年間(四月一日～三月三十一日)の施行成績評定第一位(ただし、成績評定点が九〇点以上)の工事現場代理人や委託業務責任者で、「同土現管内に主たる

営業所のある会社(企業体の場合)は代表者が管内に主たる営業所のある会社。委託は道内に主たる営業所のある会社

「概ね三年間、労災、不正行為などの行為で指名停止を受けていない会社」「現場等の責任者が概ね三年間傷害事件や重大な交通事故などを起していないこと」のすべてに該当するもの。部門は工事が土木A～D、舗装、その他の六部門、委託が用地測量、設計、その他の三部門の合計九部門としている。

本年度は、工事部門の土木Aで「3・4・207札内南大通踏切除却繰越ほか(萩原・荒井JV施工、河野雅洋現場代理人)、土木Bで「中札内インター線特1繰越(道東・世紀東急JV施工、江田浩之現場代理人)、その他(鋼橋上部)で「町道北新内線改良佐幌大橋上部セロ国(宮坂・生駒・草野JV施工、棟方聡現場代理人)」、委託部門の

測量で「浦幌川道単改修用地測量(新和測量(株)担当、西田重之管理技術者)」「陸別川道単改修用地測量(十勝測量設計社担当、広谷十勝測量設計社担当、広谷「本別士幌線地交24交安実施設設計(㈱北海道技術コンサルタント担当、神原孝義管理技術者)」、その他(技術資料作成)で「ウツベツ川道単改修事業損失対策調

査(㈱ズコーシャ担当、中島真一管理技術者)」が受賞した。開会に当たり、あいさつに立った佐伯所長は、受賞者の功績をたたえた上で、「工事では制約の多い中、労災事故もなく見事な出来高を確保してもらった。また、委託では精度の高い良質な成果品を納めていただいた。心から感謝したい」

と謝辞。表彰式に同席した経営者には「会社に戻ったから社内の皆さんに報告し、優秀な人材の育成、技術力向上の励みとなるよう、称賛してほしい」などと話した。引き続き、佐伯所長が受賞者一人ひとりに表彰状を手交し、その栄誉をたたえた。